

第10表 発表・話し合いの態度

内 容		訓練中心学年					
		1	2	3	4	5	6
個人学習	1 問題をつかんで解決のための準備をする。	○					
	2 学習方法や手順に従って学習する。		○				
	3 学習内容が身につくまで繰り返し学習する。	○					
	4 解決事項と問題点を明らかにする。			○			
	5 結果をノートに整理してまとめる。			○			
集	話し方の基礎						
	1 姿勢や向きに注意し、聞き手の方を見て話す。	○					
	2 みんなに聞える声で、ゆっくりと語尾をはっきりわかりやすく話す。	○	○				
	3 ていねいなことばづかいで話す。			○			
	4 理由、原因、条件と結論をおさえ、順序よく話す。				○		
5 要点をおとさないように考えながら話す。							
団	聞き方の基礎						
	1 姿勢や向きに注意し、話し手の方をみながら聞く。	○					
	2 自分の考えや意見と違って、相手を尊重しながら聞く。		○				
	3 事実と意見を区別しながら聞く。			○			
4 要点や不明な点、問題点をメモにとる。				○			
学	質問のしかた						
	1 右手をあげて聞く。	○					
	2 誰に何をと質問の焦点をはっきりする。			○			
	3 話しの呼応関係をはっきりさせる。 「～ですか。」「～です。」 「～どう思いますか。」「～と思います。」 「～しますか。」「～します。」			○			
習	話し合い						
	1 問題点、疑問点、共通点を明らかにするという目的からはずれないようにする。				○		
	2 整理すべきところ、補足すべきところを中心とする。				○		
	3 発表者どうしのものを比較しながら話す。 ○○さんと、××さんのことから、私は……と思いますが、どうですか。					○	
	4 さらに高めるために話す。 ○○さんのいわれたことに、私は……をつけくわえたいと思います。					○	
5 1対1の応答から、多対多の話し合いにする。					○		